

各関連機関の長 殿

鹿児島大学学術研究院医歯学域長

田川 義晃

(公印省略)

大学院医歯学総合研究科先進治療科学専攻顎顔面機能再建学講座  
歯科麻酔全身管理学分野担当教授候補者の公募について（依頼）

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、本学医歯学域では、大学院医歯学総合研究科先進治療科学専攻の顎顔面機能再建学講座歯科麻酔全身管理学分野を担当する教授候補者を公募することとなりました。

当分野は、歯学部及び大学院医歯学総合研究科にて歯科麻酔学、全身管理学及び関連領域の教育と研究を担当しています。また、鹿児島大学病院にて歯科麻酔科及び全身管理歯科治療部として、口腔顎顔面領域の手術、有病者・障害者・小児の歯科診療における麻酔及び全身管理、顎顔面領域の疼痛管理を担当しています。さらに、歯科診療科における患者急変時の一次救命も担っています。従いまして、今回の公募におきましては、これらの領域に関する十分な臨床実績と研究業績を持ち、さらなる成果を創出できる能力を有する意欲的な人材を求めています。また、本学で絶えず遂行されている大学改革に柔軟に対応できる人材を要望します。

つきましては、ご多忙中誠に恐縮に存じますが、貴学（研究科、学部）又は関係機関に適任者がいらっしゃいましたら、下記の書類を添えてご応募くださいますよう、周知方お願い申し上げます。なお、各種様式は本学ホームページ、JREC-IN Portal 又は UMIN ROCOLS からダウンロード可能となっております。

また、本学は年俸制を導入しており、採用後は年俸制が適用されることを申し添えます。

謹白

## 記

1. 応募条件 下記のすべての条件を満たす者であること
    - (1) 日本歯科麻酔学会の歯科麻酔専門医の資格を有すること。あるいは日本麻酔科学会専門医かつ日本歯科麻酔学会の認定医の資格を有すること。
    - (2) 博士の学位を有すること
  
  2. 提出書類
    - (1) 履歴書（様式1） 1部
    - (2) 履歴書の学位・免許・資格・称号欄に記載した事項を証明する書類の写し 各1部
    - (3) 業績目録（様式2） 1部
    - (4) 主要論文別刷（自薦のもの10編以内）及びそれらの和文要約（様式3） 1組
    - (5) 臨床実績の記録（様式4-1～5） 1組
    - (6) 「Ⅰ. 研究の概要と今後の方向性」、「Ⅱ. 歯学教育（学部・大学院）についての考え方・抱負」及び「Ⅲ. 診療についての経験・抱負」 各1部
    - (7) 推薦書（推薦者のある場合のみ） 各1部
- ※紙媒体の書類 [上記(1)及び(7)] を下記の応募締切日までに到着するようにご郵送ください。書類受領後に電子ファイル [上記(2)～(6)] のアップロード用 URL をメールでご案内いたします。
3. 応募締切日 令和7年9月30日（火） 17時必着
  
  4. 着任予定日 令和8年4月1日（応募状況等により変更となる可能性があります。）

5. 提出先及び問い合わせ先

(1) 提出先

〒890-8544 鹿児島市桜ヶ丘8丁目35番1号

鹿児島大学学術研究院医歯学域長 田川 義晃 宛て

※封筒表面に「顎顔面機能再建学講座歯科麻酔全身管理学分野担当教授候補者応募書類在中」と朱書きし、持参又はレターパックや書留郵便等の配達記録が残る方法で送付すること

(2) 問い合わせ先

鹿児島大学医歯学総合研究科等総務課人事係

電話：099-275-6020（直通）、E-mail：isgsjj@kuas.kagoshima-u.ac.jp

以上

## 応募上の注意

応募書類の内容に虚偽があった場合には、採用取消や懲戒処分等の対象となり得ます。

### 1 履歴書（様式1）

- (1) 氏名欄：自署してください。
- (2) 学歴欄：高等学校卒業以降に関する事項を記載してください。
- (3) 学位・免許・資格・称号欄：博士等の学位（学位記番号を含む）、歯科医師・医師等の免許（登録番号を含む）、認定医・専門医・指導医等の資格（登録番号を含む）、称号その他に関する事項を記載してください。また、認定医・専門医・指導医等については、資格の有効期限（失効している場合は失効日）を併記してください。
- (4) 学会活動欄：各学会の加入年月と学会の名称（各種研究班会議等を含む）、役職名等を記載してください。退会している場合はその時期も併記してください。
- (5) 賞罰・処分歴等欄：学生や他の教職員に対する各種ハラスメントや暴力行為等を原因として懲戒処分若しくは分限処分を受けた場合には、処分の内容及びその具体的な事由を必ず記入してください。無い場合は「なし」と記してください。
- (6) 職歴・研究歴欄：職歴（所属、職名）と研究歴（所属研究室、身分）のほか、海外勤務（職務の内容および目的等）、留学等（外国での身分）を記載してください。
- (7) 年は西暦で表してください。

### 2 履歴書の学位・免許・資格・称号欄に記載した事項を証明する書類の写し

- (1) 書類が紙媒体の場合には、スキャンしてPDFファイルにしてください。書類がPDFファイル以外の電子ファイルの場合には、PDFファイルへと変換してください。
- (2) すべての書類の写しは1つのPDFファイルに統合し、ファイル名には候補者名を付してください。例）西郷隆盛\_学位記等.pdf

### 3 業績目録（様式2）

- (1) 「著書」「総説論文」「原著論文」「症例報告」「その他（特許等）」「学会発表」「科学研究費等の取得実績」「授業（講義・実習）担当実績」「大学院学位論文指導実績」及び「教育関係業務等担当実績」の区分により、年代順（古い順）に通し番号を付して記載してください。ただし、「著書」「総説論文」「原著論文」「症例報告・その他」については、欧文、和文に区別して記載してください。また、「印刷中」のものについては、受理証明書又は掲載証明書を添付してください。
- (2) 各業績を特定できる識別子（下記のもの）があれば行末に付してください。  
例）Kariko K, Buckstein M, Ni H, Weissman D. Suppression of RNA Recognition by Toll-like Receptors: The impact of nucleoside modification and the evolutionary origin of RNA. *Immunity*, 23:165-175, 2005. PMID: 16111635  
著書：ISBN または DOI ※いずれかひとつ。  
総説論文・原著論文・症例報告・学会発表：Scopus EID, PMID, 医中誌データベース文献番号, DOI ※いずれかひとつ。より前方にあるものを優先。  
特許：特許番号（日本）、PCT 国際出願番号、各国の特許庁等が付与する番号  
科学研究費等の取得実績：課題番号（科研費）、研究費の情報が掲載されているウェブページのURL（科研費以外の研究費）
- (3) 「学会発表」については特に重要と思われるものを、特別講演、シンポジウム、国際学会、国内学会（国内学会の一般演題については、2015年以降の筆頭発表分に限る。）等の区分により記載してください。
- (4) 応募者の氏名に下線を入れてください。
- (5) 応募者が責任著者である業績の場合は通し番号の前に\*を付してください。
- (6) 主要論文別刷として提出するものについては、通し番号の前に○を付してください。
- (7) 行が枠の下端に達すると、新しい頁が追加されます。
- (8) 記載すべき業績が無い頁は削除せず枠内左上隅に「なし」と記入してください。
- (9) その他、各頁上部に記した注意事項を遵守して記載してください。
- (10) 電子ファイルはMicrosoft Word DOCX形式のままご提出ください。ファイル名には候補者名を付してください。例）西郷隆盛\_業績目録.docx

#### 4 主要論文別刷及びその和文要約（様式3）

- (1) 業績目録に記載されている論文のうち、自薦のもの 10 編以内をそれぞれ PDF ファイルでご提出ください。
- (2) 各別刷ファイルの名前には、候補者名と業績目録の番号を含めてください。例) 西郷隆盛\_総説論文 10.pdf, 西郷隆盛\_原著論文 35.pdf
- (3) 提出論文の和文要約（様式3）は Microsoft Word DOCX 形式のままご提出ください。提出論文が 10 編未満の場合でも、様式内の空欄は削除しないでください。ファイル名には候補者名を付してください。例) 西郷隆盛\_和文要約.docx

#### 5 臨床実績の記録（様式4-1～5）

- (1) 臨床実績内訳書（様式4-1）、全身麻酔・鎮静症例一覧表（様式4-2）、疼痛管理症例一覧表（様式4-3）には、最近3年間に担当あるいは指導した全身麻酔・鎮静症例または疼痛治療症例を新しいものから過去に遡って記入してください。3年間で 200 例を超える場合は、200 例で打ち切り、表の末尾に「その他〇例」と記入してください。
- (2) 全身麻酔・鎮静症例一覧表（様式4-2）、疼痛管理症例一覧表（様式4-3）については、ワークシート内のセルの大きさ（行の高さと列の幅）が変更できませんが、セルへの入力内容がすべて表示されていない状態でも差し支えありません。
- (3) 全身麻酔・鎮静症例個別票（様式4-4）、疼痛管理症例個別票（様式4-5）は、上記一覧表に挙げたものから代表的な症例（それぞれ上限 20 例）を選んで作成してください。各記入欄の高さは変更して差し支えありませんが、各症例は 1 頁内に収めてください。フォントサイズ（12 ポイント）は変更しないでください。
- (4) 一覧表および個別票の空欄は削除しないでください。
- (5) 様式4-1, 2, 3については Microsoft Excel XLSX 形式、様式4-4及び様式4-5については Microsoft Word DOCX 形式のままご提出ください。ファイル名には候補者名を付してください。例) 西郷隆盛\_臨床実績一覧.xlsx、西郷隆盛\_麻酔鎮静個別票.docx、西郷隆盛\_疼痛管理個別票.docx

#### 6 「Ⅰ. 研究の概要と今後の方向性」、「Ⅱ. 歯学教育（学部・大学院）についての考え方・抱負」及び「Ⅲ. 診療についての経験・抱負」

- (1) Microsoft Word 等のワープロソフトを用い、用紙設定を「A 4 縦」にして作成してください。
- (2) Ⅰ・Ⅱ・Ⅲを各 2,000 字以内にまとめてください。図表は使用しないでください。
- (3) 研究の概要は、提出論文別刷との関連を明らかにし、独創性及び共同研究での役割等も考慮して記載してください。
- (4) Ⅰ・Ⅱ・Ⅲをひとつの PDF ファイルとして出力し、ファイル名には候補者名を付してください。例) 西郷隆盛\_実績と抱負.pdf

#### 7 推薦書

- (1) 必須ではありません。推薦者がいる場合のみ作成してください。推薦者が複数の場合は、推薦者ごとに 1 部作成してください。
- (2) 推薦者本人が署名と押印をしてください。

#### 8 その他

- (1) 書類は、黒色で鮮明に記載・印字してください。
- (2) 選考過程において応募者に本学にお越しいただき、セミナー等をお願いしますので、あらかじめお含み置きください。

※個人情報の取扱い：応募者から取得した個人情報については、鹿児島大学の職員を採用する目的だけに利用し、本学以外の第三者には提供又は公表いたしません。提出いただいた書類は、返却いたしませんので、ご了承ください。

※本学は、女性研究者支援をはじめとする男女共同参画に係る取り組みを積極的に推進しており、女性研究者の積極的な採用・登用を行っています。このため、本公募による採用・登用に当たっては、能力等が同等であれば女性を優先いたします。支援内容の詳細（取り組み、保育園等を含む各種支援制度等、相談体制等）については、下記のホームページをご覧ください。

（鹿児島大学男女共同参画推進センター <https://www.kagoshima-u.ac.jp/atsuhime/>）